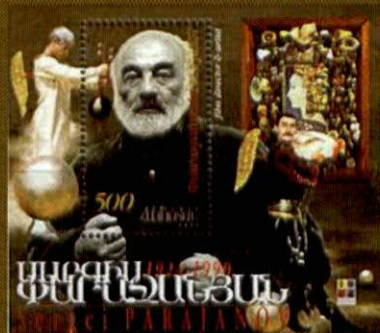


# 映画監督 **パラジャーノフの世界**

生誕 90周年、いまでも世界中の映画ファンをとりこにしている

セルゲイ・パラジャーノフ監督 (1924年1月9日～1990年7月20日)  
ソ連グルジア・トビリシ生まれ。アルメニア人。1946年モスクワの全ソ  
国立映画大学 (VGIK) 監督科に入学、ミハイル・ロムなどの名匠  
の元で映画製作を学ぶ。1964年に監督した『火の馬』が世界的に高い評  
価を受ける。しかし自由な表現を嫌ったウクライナ映画行政当局と衝突  
し、1971年の『ざくろの色』はアルメニアで制作。1974年には同性愛、  
美術品の不法販売といった罪状で5年間の懲役判決を受ける。不当な投  
獄に対して、フェリーニをはじめとするヨーロッパの映画人が抗議運動  
を立ち上げ、1977年に釈放。1980年代後半、ペレストロイカの進行によ  
り自由な環境で制作された『アシク・ケリブ』は、海外の映画祭で大絶  
賛を受けるものの同作品が遺作となる。



## 上映作品

### 『スラム砦の伝説』



彩色写本や中世のイコンから現実  
に踊り出たようなシークエンスで  
綴られる不思議なパノラマ。

1984年、83分、グルジアフィルム、監督:セルゲイ・パ  
ラジャーノフ、監督・出演:ダヴィッド・アバシーゼ、  
脚本:ヴァジャ・ギガシヴィリ、撮影:ユーリー・クリ  
メンコ、音楽:ジャンスグ・カヒツェ、出演:ヴェリコ・  
アンジャパリツェ、ソフィコ・チアウレリ

度重なる敵の侵入のため多大な戦死者を出していた  
頃のグルジア。皇帝は民との平等を宣言し、祖国を護  
る砦の建設に立ち上がった。だがトビリシの南門のス  
ラム砦だけは、何度建造してもすぐに破壊されてしま  
う。スラム砦建設はグルジア民族の宿願となっていた・・・。

作品上映後、日本ユーラシア協会宮城県連合会事務局長  
移川仁さんの解説があります。

**12月7日 (日) 17:00~**

**仙台国際センター 会議室**

仙台市青葉区青葉山 TEL022-265-2211

参加費 500円 (資料代含む)



主催 日本ユーラシア協会宮城県連合会 共催 右岸の羊座 問い合わせ 070-5326-1974 大越まで  
ロシア映画を研究する会「キノエクラン КИНОЭКРАН」では、解説をまじえながら、ロシア映  
画の面白さに触れる映画会を定期的に開催しています。会員を募集しています！問い合わせ下さい。